

掛川市吉岡河川工事(堰)^{せき}



写真提供：株式会社藤本組



◀現在の様子

昭和30年掛川市吉岡地区(原野谷川)の工事写真です。水田へ水を引くために、堰を築造している作業風景です。当時では近隣の建設業者としては珍しく、重機を導入し作業を行っていたそうです。

現在、建設業ではICTを積極的に導入しています。大手ゼネコンの工事現場では、コンピューター制御により「無人で動くバックホウやダンプトラック」を導入し工事を行っている現場もあります。



つちおとの表紙を飾る写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

※ご応募いただく際お預かりする個人情報、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

大募集!

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!



FUKUROI BUILDER'S ASSOCIATION
(一社)袋井建設業協会



鈴木 和男 袋井建設業協会会長

菊川市新市長

長谷川 寛彦 氏

袋井建設業協会会長

鈴木 和男 氏

対談



長谷川 寛彦 菊川市新市長

市長就任にあたって、今後の抱負をお聞かせください。

「市長」 まずは、この新型コロナウイルス感染症が拡大する大変な状況に対処していくことが最重要課題です。市民約4万8000人がスムーズにワクチンの接種ができるよう体制を整えていくとともに、経済的に大変厳しい状況に置かれている市民の皆さんに水道料金の減免をはじめとする支援策を進めていきます。

菊川市は、浜松市と静岡市の中心に位置し、西にはJR東海道新幹線の掛川駅、南には御前崎港、東には富士山静岡空港があり人の往来や物流などの面で恵まれた場所にあります。アフターコロナと呼ばれるこれからの社会は、テレワークやワーケーションが主流になってくるはずで、都市圏などに住む人たちに少しでも「菊川」に振り向いてもらえるよう、まちづくりを推進していきます。

日本全体で高齢化が進んでいる今、多くの若い人たちに菊川を選び住んでもらうためにもあらゆる施策を打ち出していく予定です。菊川で茶畑や富士山を眺めて暮らすことも可能です。将来的には、住む人が夢を持ち、ワクワクできるような菊川にしていきたいと考えています。

また、市民サービスの向上を念頭に置いた行政の在り方についても検討していきたいと考えています。市民の皆さんの要望にスムーズに応えていくため、効率的に業務を進めていく体制を整えることが私の使命の一つだと考えています。

鈴木会長、地域建設業が抱える課題や現状についてお話ください。

「会長」 建設業界は、今後数年で技術のある高齢技術者が業界を去っていくなど、他

つの自治体だけでは多くの課題が残ります。例えば、掛川市と共同運営している「掛川市・菊川市衛生施設組合 環境資源ギャラリー」などのような市行政の枠組みを越えた広域に連携した行政の役割が必要になってきます。これは、市内を流れている菊川にも当てはまります。国や県が進めている河道掘削などを周辺自治体と連携し、開発を推進していきたいと考えています。また、菊川に関しては「正しく恐れて、楽しんでほしい」という気持ちもあり、河川敷や桜並木など親しみを持ってもらえるよう河川周辺の整備を進めたいと考えています。

2021年度当初予算の投資的経費について教えてください。

「市長」 2021年度の当初予算は「CHALLENGE!」さらに前へ！住みたいまち菊川市!!を軸に、「子どもがいきいき育つまち」「健康で元気に暮らせるまち」「活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち」「快適な環境で安心して暮らせるまち」「まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち」を基本目標に予算を編成しました。建設関連の事業では、小学校校舎耐震補強・大規模改造事業に4億3189万円を盛り込みました。小笠南小学校の工事と、小笠東小学校の設計に着手するためです。文化会館整備事業では、文化会館アエルの舞台照明など補修に1億4146万円を計上しています。

この他、道路橋梁長寿命化事業に2億513万円、掛川浜岡線バイパス整備に4030万円、大須賀金谷線整備に6986万円、街路青葉通り嶺田線整備に2050万円、潮海寺地区計画に3005万円を充てています。

JR菊川駅周辺の事業として、北口駅前

の業界と比べても高齢化と担い手不足が深刻な状況にあります。中学生や高校生らを対象にインターンや就職説明会などを開催し、「地図に残る仕事」の重要性とやりがいを感じてもらえるよう、児童生徒らが業界に興味をもってもらえるよう手を尽くしています。従来の建設業のイメージ「3K(きつい、危険、汚い)」から、業界は大きく変化し始めています。ICT技術を活用し、測量や施工など現場での手作業に、以前と比べ時間と手間をかけないでできてしまう時代が来ていることを多くの人に知ってもらいたいと考えています。

また、頻発する大規模な災害を未然に防ぐため「防災、減災、国土強靱化のための5か年加速計画」が閣議決定され、5年間で約15兆円の予算が確保されたのです。これは業界にとつて大きな追い風になりますが、現場の人手が足りず工事が受注できないことも出てきています。また、今でも建設業界は年度末に繁忙期を迎えるのが常となっています。効率的に現場の業務を遂行できるよう、現場代理人が工事を兼務できる契約金額の見直しなどを検討してもらうとともに、週休2日制工事の発注を推進するなどソフト面での改革を実施してほしいと考えています。

「平野副会長」 小学生や中学生の時には、大きな重機などを見かけることで建設業を身近に感じていた子どもたちは多いのではないのでしょうか。ただ、高校や大学に進むにつれて、将来の選択肢に建設業が少なくなってしまう傾向があり、仮に建設業を志してくれても東京や大阪、名古屋から戻ってこないという話を多く聞きます。地方の疲弊が続く中、Uターンなどで若い世代が戻ってこられる環境と、興味をもってくれる仕組みを作るのが大切だと考えます。

「平野副会長」 小学生や中学生の時には、大きな重機などを見かけることで建設業を身近に感じていた子どもたちは多いのではないのでしょうか。ただ、高校や大学に進むにつれて、将来の選択肢に建設業が少なくなってしまう傾向があり、仮に建設業を志してくれても東京や大阪、名古屋から戻ってこないという話を多く聞きます。地方の疲弊が続く中、Uターンなどで若い世代が戻ってこられる環境と、興味をもってくれる仕組みを作るのが大切だと考えます。

広場の実施設計などに2857万円、20年度予算の繰り越しとして南北自由通路概略計画策定に5400万円などを盛り込みました。

「松下広報委員長」 先ほど、市長のお話しにあった広域行政や投資的経費の話聞いて思い浮かべるのは、菊川市や掛川市、御前崎市をつなぐ県道や農道の拡幅、行政区境の開発です。さらに、車線の2車線、4車線化など交通網の整備と併せて、工業団地などを隣り合った自治体が連携して開発し、協力して誘致することができれば、将来的により良いまちづくりにつながると思います。近隣自治体などとの広域行政の確立を前向きに検討いただき、他県との交流人口の増加、企業誘致による雇用の創出などにつながるような夢が持てる施策の展開を期待したいと思っています。

地域建設業の役割や市と業界の連携などについてお聞かせください。

「市長」 全国的に大きな被害をもたらした19年10月の台風19号災害では、市内でも床上床下浸水や市道路の欠損、河川と水路の欠損などで地元建設業者の皆さんに助けていただきました。行政では対処しきれない被害に対応していただき、非常に感謝しています。今後も、大規模災害の発生が懸念されており、日々の防災訓練などで連携を確認し、有事に備えていきたいと考えています。

「会長」 建設業に身をおく私たちは「災害が発生したらいつでもどこでも駆け付けける」という使命を持っています。袋井建設業協会では環境・災害対策委員会が中心となり協会独自の地震等災害対応計画を策定

「市長」 人材不足は、菊川市役所でも同様で、とくに市の土木・建築職員は不足しています。若い人たちに、建築・土木に興味をもってもらうためには、民間事業者の皆さんと行政が連携し、業界を盛り上げていく必要を感じています。以前、私が在籍していた静岡県交通基盤部では、2018年度から土木の魅力を伝える「静岡どぼくらぶ」を立ち上げました。土木に関して申し上げると、土木に関わる関係者ら全員が「くらぶ」の一員という意識を持ち、業界の外に向けPRしていくことが必要だと考えています。



対談の様子

公共インフラ整備などの計画や方針と併せて、公約に掲げた「チャレンジ4」の産業活性化について教えてください。

「市長」 まず、JR菊川駅周辺地域は宝の山であるにも関わらず、駅乗降口には北口がありません。駅も南北自由通路整備について、今後、JR東海と調整・協議が必要になります。整備された場合のメリットは大きいはずで、菊川をさらに魅力的にするための重要なエリアであると捉え、既存のストックを生かしながら駅北全体の地域開発も併せて検討していく方針です。先行投資なくして、市の発展はないのが常です。地元住民や市議会の意見に耳を傾けながら長期的に検討していきます。

また、菊川市を大きく飛躍させるには一

し、菊川市では菊川市建設事業協同組合の組合員らが万が一の災害に常に備えています。自然災害は、台風や地震だけではなく、近隣の県で感染が確認されている鳥インフルエンザや豚コレラへの対応も静岡県西部家畜保健衛生所などと連携し、対応することとしています。

最後に、行政と地元建設業に期待、希望されることをそれぞれお願いいたします。

「市長」 いい街にしたいという思いは皆さんがお持ちだと思っています。建設業界の皆さんは、日々のインフラ整備から災害対応まで多方面で頼りにさせていただいております。コロナ禍で多くの苦難に見舞われる可能性もありますが、この対談を機に、地元のことを良く知る建設業者様との連携を強化し、情報交換を進めていきたいと思っています。よりよい菊川市を作るため、さまざまな取り組みにチャレンジし前進していくと思います。知恵を出し、汗をかきながら誠心誠意、市政運営を進めてまいりますので、ご協力をいただければ幸いです。

「会長」 地元を長い間支えてきた地元業者、民間業者の力を生かして市に貢献して



右から会長、副会長、委員長

ていく思いです。まず、長谷川市長が就任し、他の自治体から羨ましいと思われるような市政運営を期待しています。



山名神社

袋井市上山梨

中東遠の神社を訪れる

第9回は、袋井市上山梨にある「山名神社」を紹介いたします。神輿が渡御する若宮八幡宮の境内には、太田川の上流から流れてきた神が漂着した地として、最初に神社が建立された場所と伝えられている（板築橋南）しかし、度重なる川の氾濫によって現在の場所へ遷座したと云われています。

山名神社御祭神

須佐之男命 すさのおのみこと
伊邪那美命 いざなみのみこと
豊受大神 とようけのおおかみ
誉田別命 ほんだわけのみこと
この三神は、明治六年の一村一社制により、合祀された

御末社

磯部社―天照大御神
稲荷社―倉稲魂神、猿田彦神、大宮女神
社宮司社―猿田彦神、天鈿女神

御由緒

養老年間七二〇年に、月見の里（上山梨）に勧請される。延喜年間には山名郡四社の一つとして延喜式に登録される。慶長六年には、伊奈備前守忠次より黒印をもって社領十八石を寄進される。慶安元年には徳川三代將軍家光公の御朱印十八石を受ける。弘化三年には現在の御本殿が建立された。大正十五年西側の玉垣五十八間が寄進された。昭和十九年東南海地震により、御本殿以外の建物、鳥居が全て倒壊したが、三十年より順次再建し、六十年よりは屋根も葺き替えられ、平成十二年には新社務所が建設され、また、区画整理事業により、周りに住宅が増え、鎮守の杜の美しい姿を保っている。



本殿の鞘堂



写真提供：袋井市

年中行事

三大祭、歳旦祭、大祓式、月次祭の斎行。

御例祭

元は七月十三日より十五日。現在はその近くの金土日に行われている。例祭では氏子の女子により豊栄舞、浦安舞が奉納される。神幸祭では「天狗じんじ」と呼ばれる先軀により、南天の棒で頭をなでられると一年間病気をしない、という信仰があり、子供連れの多くの人で賑わう。また、土曜日には氏子崇敬者の奉納による花火が遠州で最初に打ち上げられ、夜空を彩る。神幸祭には六台の屋台が供奉し、三日間の祭を盛り上げている。



社宮司社（おしゃもつ様）



二の鳥居（明神鳥居）
神額「山名神社」



建設STATION

磐田市 クリーンセンター公園



磐田市は、昭和57年から平成23年まで可燃ごみを焼却処理してきた磐田市クリーンセンターが隣接地へ移転したことに伴い、旧クリーンセンター跡地を公園として整備し、令和2年11月14日に完成記念式典を行った。
地元要望に応える形で整備した公園には、中央に多目的広場を配置し、周囲には子ども向け遊具を設置した「ちびっこ広場」に加えて運動を促進する健康器具などが設置された「健康広場」を配置。
また、災害時に汲み取り式となる災害対応トイレ、かまどとして利用できるベンチ、防災テントになる四阿（あずまや）、停電しても点灯するソーラー照明、手押しポンプの井戸を設置し災害避難場所として迅速に機能する設備を充実させた。



公園東側に整備したエントランス



足つぼマッサージができる健康広場



ちびっこ広場に子ども向け遊具を複数設置



防災テントになるあずまや



非常時に活躍する手押しポンプ井戸

工事概要
工事名称: 令和元年度 旧クリーンセンター跡地公園整備工事
工事場所: 磐田市 刑部島 地内
発注者: 磐田市
工期: 令和元年10月17日～令和2年10月30日
整備面積: 1.3ヘクタール
工事内容: 掘削工、植栽工、雨水排水工、舗装工、遊具施設・防災対応トイレ設置
施工者: 株式会社 鈴恭組

協会活動報告

令和2年11月
令和3年2月

理事会

11/9(月)令和2年度第7回理事会

- 「安否」コール継続社との覚書の締結等
- 自家警備業務に係る講習会開催日等
- 袋井土木事務所・中遠農林事務所との意見交換会出席者
- 浜松河川国道事務所との意見交換会出席者

12/8(火)令和2年度第8回理事会

- 袋井建設業協会館貸出規定の改訂
- 「育児・介護休業規程」の新設
- 全建表彰及び県協会長表彰候補者の推薦
- 令和2年度協会予算執行状況報告
- 自家警備に係る交通誘導安全講習会の開催

1/18(月)令和2年度第9回理事会

- 令和3年度袋井建設業協会予算編成方針案
- 令和3年度袋井建設業協会定時総会等開催日
- 令和3年度会員研修の実施
- 令和3年度安全祈願祭の開催

2/22(月)令和2年度第10回理事会

- 令和3年度(一社)袋井建設業協会収支予算
- 令和3年度袋井地区建設事業協同組合収支予算
- 令和3年度防災防犯分会収支予算
- 防災防犯分会講師陣の選出と養成計画
- 令和3年度新安全委員の選出・承認
- 自家警備に係る交通誘導安全講習会収支報告

委員会等報告

正副会長会議

- 11/9(月)第7回 正副会長会議
令和2年度第7回理事会上程議案及び報告事項
- 12/8(火)第8回 正副会長会議
令和2年度第8回理事会上程議案及び報告事項

1/18(月)第9回 正副会長会議

- 令和2年度第9回理事会上程議案及び報告事項
- 2/1(月)第10回 正副会長会議
自家警備に係る交通誘導安全講習会収支報告
- 2/22(月)第11回 正副会長会議
令和2年度第11回理事会上程議案及び報告事項

総務委員会(労務委員会)

- 11/18(水)
災害安否確認システム「安否コール」運用・運営説明会
今後の運用・運営体制等
- 11/18(水)第5回 総務委員会
袋井建設業協会館貸出規定の改定
「育児・介護休業規程」の新設
袋井建設業協会事務職員の採用計画
- 12/17(木)第6回 総務委員会
令和3年度「安否コール」運営等に係る諸手続き
令和3年度(一社)袋井建設業協会予算編成方針(案)
- 令和3年度(一社)袋井建設業協会総会等開催日
令和3年度会員研修の実施

- 1/7(木)令和3年「新年のついで」開催
【出席会員46名 来賓5名】



12/4(金)

- 官民合同年末建設現場安全パトロール
(管内全地区・8箇所)
【参加者：磐田労基署4名・袋井土木1名・中遠農林1名・企業局1名・袋井建協19名・計26名】

広報委員会

- 11/17(火)第7回 広報委員会
会報「つちおと」第150号の編集・校正会議
- 12/1(火)
「つちおと」第150号の発行
- 12/9(水)第8回 広報委員会
会報「つちおと」第151号の編集計画会議
- 1/20(水)第9回 広報委員会
会報「つちおと」第151号の編集会議
- 令和3年度担当記事地区ローテーション ほか
- 2/10(水)第10回 広報委員会
会報「つちおと」第151号の編集・校正会議
特集記事「市長対談の対応調整」
- 2/18(木)新市長との対談
・菊川市長 長谷川 寛彦氏
・対談者：鈴木会長、平野副会長、松下広報委員長

技術委員会 土木部会

- 11/11(水)
袋井土木事務所との意見交換会
【意見要望件数：16件、出席者：土木20名、協会14名】



ブレイクタイム ちょっとした小話

by M.S

その7 日本人で初めてラーメンを食べたのは?

御三家の一つ、水戸藩の二代目藩主・徳川光圀(みつく)にいわれる水戸黄門様が初めてのようです。江戸時代となる1697年、自ら麵を作り、家臣に振舞った様子が日記に記されています。他にもギョウザ、チーズ、牛乳、黒豆納豆などを日本で最初に食べたといわれているので、好奇心旺盛な人だったようです。

その8 サロインは貴族?

みんなが大好きなサロインステーキって、イギリスのヘンリー8世が夕食にステーキを出されたときに、「この肉はつまずぎる!」サーの称号を与える」と言ったことからサーのロイン(腰肉)、「サロイン」になったそうです。とても偉い肉だったんですね!

その9 名前は違っても同じものです

お酒のおつまみでおなじみの「するめ」と「あたりめ」。「するめ」を細かく裂いたものが「あたりめ」だと勘違いしている人も多いのではないのでしょうか? 実はこのふたつは同じもの。「するめ」はお金を「する」「すなわち」損をする」と似ているため、縁起をかついで「あたりめ」と呼ばれることがあるのです。



1/15(金)

- 静岡県災害情報システムを活用した情報共有訓練への参加・協力
・袋井土木事務所
(緊急輸送ルート被害状況伝達)
【参加会員：8社】

御前崎港管理事務所

- (港湾施設被害状況伝達) 【参加会員：1社】
鳥インフルエンザ発生に伴う防疫措置対応への会員周知

- ・第1回目 11月6日(金) 全会員
- ・第2回目 1月21日(木) 全会員

その他の事業

1/13(水・14(木)

- 自家警備に係る交通誘導安全講習会の開催
・会場：浜松卸商センターアルラ2階大ホール
・受講者：袋井建設業協会63名・浜松建設業協会45名・天竜建設業協会19名 計127名



環境・災害対策委員会

- 2/18(木)第9回 一対策部会
令和3年度事業計画について ほか
・会場：浜岡総合運動公園 多目的広場(御前崎市池新田)

【参加協会：3社】



中遠農林事務所との意見交換会

- 【意見要望件数：11件、出席者：農林6名、協会14名】

11/25(水)

- 浜松河川国道事務所との意見交換会
・意見要望等件数議題1件・意見要望5件
【出席者：河川国道4名・協会10名】



2/24(水)第2回 土木部会

- ・令和2年度事業報告について
- ・令和3年度事業計画について

技術委員会 建築部会

- 2/8(月)第1回 建築部会
令和3年度事業計画について ほか

技術委員会 一対策部会

- 11/4(水)第2回 Zoom講習会
・Zoom主催者側になるためのセミナー
【参加者：10名(8社)】



安全の道しるべ



令和2年度官民合同年末パトロール

- 実施日 令和2年12月4日(金)
- 実施箇所 管内4地区 延べ8現場
- 参加者 25名
磐田労働基準監督署 4名
袋井土木 1名、中遠農林 2名、
企業局 1名、建災防袋井分会 17名

報告会では、コロナウイルス感染防止対策がなされていたが、今後も対策を継続すること。この時期は風が強いので、飛散防止対策を講じること。不備のない作業計画書の作成や第三者事故防止のため対策の徹底を求められた。



参加者集合写真



会長あいさつ



パトロール



報告会

建災防静岡県支部 令和2年度安全指導者研修会

- 実施日 令和2年12月10日(木)
- 会場 静岡県男女共同参画センター
あざれあ 6・7階大ホール

コロナ感染対策のため、入場制限があり、袋井分会より5名参加。



講演 建災防 北原雅彦安全管理士



これい〜ねっ!

山間地の道路で、通行車両への落石飛散防止対策がより安全になされている。



感染症防止対策として、席の間隔を空けることを分かりやすく明示している。



すぐ直そう!

特定自主検査の未実施
事業者は1年を超えない期間ごとに1回、定期に有資格者による自主点検の実施が求められている。
安衛則第151条の21



敷鉄板が乱雑におかれ、つまずき・すべり等が発生しやすい危険な作業現場となっている。

安衛則第544条



受講者募集!!

技能講習・特別教育その他安全関係講習会

会場:袋井建設業会館大会議室

刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育(6H)	職長・安全衛生責任者教育(リスクアセスメントを含む)(14H)	職長・安全衛生責任者能力向上教育(5H40M)	現場管理者統括管理講習(7H)
開催日 4月23日(金)	開催日 5月11日(火) ~ 12日(水)	開催日 5月26日(水)	開催日 5月28日(金)
足場の組立て等の業務に係る特別教育(6H)	建設業等における熱中症予防指導員研修(3.5H)	型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習(13H)	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習(17H)
開催日 6月1日(火)	開催日 6月4日(金)	開催日 6月9日(水) ~ 10日(木)	開催日 6月15日(火) ~ 17日(木)
足場の組立て等作業主任者技能講習(13H)	足場の組立等作業主任者技能講習能力向上教育(7H)	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育[全コース](6H)	施行管理者のための足場の点検実務者研修(4H)
開催日 6月23日(水) ~ 24日(木)	開催日 6月29日(火)	開催日 7月2日(金)	開催日 7月7日(水)

※申込用紙は4月5日(月)から協会窓口で受講希望者に配布します。但し、郵送希望の場合は、所定用紙(袋井建協HP掲載)により事務局に依頼のこと。

詳細は「袋井建設業協会HP」をご確認ください。URL <http://www.fukuroi-kenkyo.or.jp>
お問い合わせは 袋井建設業協会(建災防 袋井分会) TEL0538-42-4338/FAX0538-42-4330

【参考】建設業労働災害防止協会静岡県支部HP URL <http://www.kensaibou-shizuoka.jp>